

隣接小規模特認校制を利用希望の皆様へ

諫早市立大草小学校
校長 山口 隆
PTA 会長 高柳 里美

大草小学校は、学校創立147年目を迎えた伝統ある学校です。今年度は全校児童27人、複式2学級、単式2学級、特別支援2学級の6学級で教育活動を行っております。

令和5年度は、「大草のよさ 再発見・新発見」として教師も児童と一緒に大草のよさを再発見したり新発見したりする学習（生活科・総合的な学習の時間・社会科等）を展開するようにしています。学んだことは、「大草検定」のクイズにして、児童はもちろん、保護者や地域の方とも大草検定クイズを楽しんでいるところです。

それでは、本校の概要についてお伝えします。（大草小学校ホームページにも色々と情報がありますので参考にしてください。）

1. 本校教育目標

心身ともに健康で、生き生きとした、たくましい児童を育成する。

2. めざす児童像

お 大きな憧れをいだく大草っ子
お 思いやりの心をもつ子
く 工夫して学び続ける子
さ 最後までやりぬくたくましい子



3. 小規模校のメリット

（1）異学年でもみんな仲良し

- →全員の名前を覚え合って、一緒に遊んだり学んだりしています。

（2）きめ細かな教育

- →先生方は全員の名前を覚え、受け持ち児童に関係なく、全職員で全児童を育てています。個々の「困り感」「つまずき」「わからなさ」に寄り添って学習を進めています。
- →少人数であることを生かして、自分たちで学習を進める力や人と関わり合いながら自分を表現できる力が身につけてきています。



(3) 多岐にわたる活躍の場

- →行事やクラブ、委員会、係活動など少人数だからこそ、多くの役割が回ってきます。低学年のうちから様々な仕事を任せられることで、責任感や実行力が育ってきます。



4. 本校独自のメリット

(4) 伝統芸能の継承

- →全員で大草太鼓に取り組めます。(1年生は音楽会終了後から)日本の伝統芸能の一つである、太鼓の技術を身に付けることができます。諫早市小学校音楽会では、他校が小学校で一度しか参加できない中、本校では2年生から参加するため合計4回も感動を味わうことができます。地域行事である「十六善神社祭」でも大草太鼓を奉納しています。



(5) 地域の力

- →大草塾を筆頭に大草まちづくり協議会、みゆうで会、大草村等様々な地域団体が、子どもたちを楽しませるようなイベントを企画・実行してくれます。「田植え」「稲刈り」「脱穀」「餅つき」「寿司作り」「案山子づくり」「門松づくり」といった活動が年間を通してあります。



☆ぜひ大草小へ!! 何かお尋ねなどありましたらお気軽にご連絡ください。(43-1231)